

いけだデイサービスセンター小島館 平成 29 年度第 2 回運営推進会議開催報告書

開催日時	平成 30 年 3 月 12 日（月）18 時～19 時	
開催場所	いけだデイサービスセンター小島館（事業所内・外）	
サービス区分	地域密着型通所介護事業所	
出席者の状況	委員（職種）	委員数（6）名 / 出席（5）名
		A（利用者家族）
		B（民生委員）
		C（民生委員）
		D（知見を有するもの）
		E（地域包括）
		（ ）
		（ ）
	職員（役職）	高山 明男（社協局長）
		細沼 洋史（小島館管理者）
		伴在 優梨亜（小島館生相）
		丸山 出美（小島館介護職）
議 題	1 介護保険事業について 2 介護保険外事業について	
報告事項	1 利用状況 2 職員の状況 3 介護中アクシデント 等	

会 議 録

1	開会
2	あいさつ 池田町社協高山局長
3	現状報告
	(1) 運営状況について 事務局より資料に沿って報告
	(2) 介護保険外の事業について 事務局より資料に沿って報告。
4	質疑応答・意見交換等
B 副委員長	：利用者さん、小島館のスタッフへ遠くから声援を送っている。今年度の自治会をみていると、70代から上の方が4、5の方が東町から引っ越されたり、亡くなってしまった方がいる。何かあればすぐに地域包括支援センターへ連絡し、すぐに対応していただいているので、助かっている。安心している。何かあって連絡しても、もう地域包括支援センターでは状況を把握している。小島館でもなにかあったら、すぐに来ますのでよろしくお願いいたします。
E 委員長	：小島館では災害についてどう考えている？
事務局・細沼	：避難訓練の際には、東町の方とタイアップしたいとお話しさせていただいていたが、年度末になってしまった。また、今後、お願いしたいと考えている。
B 副委員長	：自治会の防火訓練には、小島館の職員と一緒にやってもらい、とても良かった。防災会長が変わるので、またよろしくお願いいたします。
事務局・細沼	：小島館から一番近いのは東町の公民館なので、ガイドラインまでいかななくても、顔の見える関係にしていきたいと思っている。
B 副委員長	：ガイドラインは、かたちではきちっとできているが、なかなか。防災会の会議などもこれからあるので、小島館の職員にも出席していただければ良いと思っている。東町の方は、みんな小島館のことを知っている。
事務局・細沼	：小島館でも、なにか力になれることがあれば、言っていただきたい。例えば、車いすの方の対応など。お互いに、助け合える関係でいたいと思っている。

B 副委員長	：車いす介助が難しい。以前、一度車いす介助をしていて、ぶつけてしまったことがあった。それからトラウマになってしまい、介助をしていない。車いすの講習など、やっていただきたい。
事務局・細沼	：地域の方々に協力していただき、今まで小島館はやってこれた。地域の方々に少しでもお返しができたらと思っている。
A 委員	：小島館の職員は、よくやってくれている。義母の気性などもわかってきている。日中の様子など、細かく伝えてくれるので、色々なことがわかり、旦那より義母のことをわかってきていると感じる。大げさに言えば、家族より小島館の職員は長い時間を過ごしていただいているので、色々な面で助かっている。話を聞いてもらえるので、はけ口にもなっている。
C 委員	：小島館があるこちら辺は、2丁目の田んぼがたくさんあった。
D 委員	：2丁目は、雪が降ると朝早くから通学路などの雪かきをしてきているが、自治会でやっているのか？
C 委員	：雪かき隊を決めて、通学路の雪かきをしている。機械や燃料などは自治会費で賄っている。雪かき隊は、60歳前後の方々がやってくれている。
B 副委員長	：雪が降ると、役場から「住民の安否確認をしてください」と連絡が来た。
A 委員長	：町のマニュアルでは、40センチ以上で防災対応になっている。町から自主防災会へ連絡がいくが、顔の見える民生委員さんへ連絡することが多い。小島館では、雪が降った時の対応は、どのようにしている？
事務局・細沼	：数年前の2月の大雪の時は、朝早く利用者さんのご家族へ連絡をして、安全の為に、自宅の前の道は雪かきがしてあるのか聞き、されていないようなら、自宅で過ごしていただいても良いのか、確認をとった。また、一人暮らしの方のお家には、雪かきを持って行って、雪かきをしてお連れするよう対応している。
D 委員	：「T 事業所」は認知症対応型になっているので、利用者さんを迎えに行ったら、利用者さんがいなかった。その時、同じ団地の方々が一緒に出てきてくれ、探してくれた。そのおかげで、

	<p>一時間後に見つかった。車で10分くらい離れたところにいた。ご近所の方がすぐに出てきて探してくれたこともすごかったし、ご家族が、ご近所の方にいなくなってしまったことをちゃんと伝えていた。外に伝えられることもすごいと思った。早めに動くことが大切だと感じた。</p>
B副委員長	<p>：東町でも行方不明になってしまった方がいたが、みんな集まって探し、見つけることができよかったと感じている。</p>
A委員長	<p>：小島館の利用者さんで、いなくなってしまうリスクのある方はいるか？</p>
事務局・細沼	<p>：以前、外に出て電信柱の陰から見ている方や、トイレの場所がわからず窓から出てしまった方がいた。鈴をつけたり鍵をかけようかと検討もしたが、小島館の職員は小さい音に敏感なので、すぐに動くようにしている。また、外に出たい利用者さんがいたら、その都度話し合っていきたい。</p>
B副委員長	<p>：新年度、新しい計画は考えているか？</p>
事務局・細沼	<p>：現在は、考えていない。現在の事業の継続で。</p>
A委員長	<p>：先日も池田町で行方不明の方がいたが、一晩経って、外で見つかった。第一報は警察へ連絡してほしい。しかし、警察へ連絡をすることをすごく迷われるので、その時は顔見知りの方に連絡し、背中を押してもらおうなどしてほしい。警察への連絡は、ご家族でなくても良い。防災無線で放送するとき、大町市は匿名。安曇野市は実名になっている。池田町も、ご家族が実名でも良いと言っただけであれば、実名で放送するよう、対応する。</p>
5	<p>その他</p>
6	<p>閉会</p>